

761 水浴場で水質判定基準達成 環境省



環境省は平成 16 年 4 月下旬から 6 月上旬にかけ、全国の水浴場で地方自治体を実施した水質調査の結果を取りまとめ、16 年 7 月 2 日に発表しました。

調査対象となったのは、平成 15 年の遊泳人口の実績が約 1 万人以上あった海水浴場と 5,000 人以上あった湖沼・河川水浴場計 761 ヶ所です。

調査の結果、761 ヶ所全てが水浴場として適当な水質を維持しており、また病原性大腸菌 0 - 157 の調査を行った 721 ヶ所でも全て 0 - 157 が不検出であることが確認されました。

なお、水浴場として良好な水質である「水質 A」以上の評価を得た水浴場数は全体の 80%にあたる 605 ヶ所で、「水質 AA」にランクされた水浴場も 47% (356 ヶ所) でした。

資料:2004 年 7 月 2 日付 EIC ネット

生活環境箇所 藤田 弥生

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第 20 条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

